

日本諮問委員会議長ご挨拶

DIA は、医薬品を中心とした医療に関わる産業、アカデミア、行政が自主的に集まり、研究開発、レギュラトリーサイエンスに関して、極めて実務的で、かつオープンな意見交換が行うための受け皿となる団体として、国や地域を超えた活動を支えています。最近では、産官学のみでなく、患者さんからの参加も加わり、立場を超えた相互理解、医療関連のイノベーションの促進をさらに支える体制が整いつつあります。

日本諮問委員会は、産業界、アカデミア及び規制官庁ご所属の委員により構成されています。地域とグローバル本部とのコミュニケーションの窓口として機能するほか、日本における DIA の活動に関する情報提供や戦略的なガイダンスを行い、Global な団体との協業や会員同士の良好な関係作りと活動をサポートしています。

さらに、DIA では、年会を初めとする各種 DIA の日本における活動を支える委員会、各専門分野の交流を促進するためのコミュニティ活動を行っており、DIA 会員の中から多くのボランティアリーダーがこれらの委員会あるいはコミュニティに参画し、産官学の垣根を越えたコラボレーションが行われています。特に日本の参加者が真の Global 人材になるための育成をひとつの大事なテーマとして取り組んでいきたいと思っています。

今後も、多くの皆様に DIA 活動に参加していただき、世界の人々の健康と福祉に貢献することができますよう、より一層のご理解とご支援のほど、よろしくお願いいたします。

日本諮問委員会議長

齋藤 宏暢